

デイリーレポート

船長署名



船 名	大 島 丸		情報発信日時	2025 年 4 月 17 日 14 時 00 分				
現 在 位 置	航海中	時	分	概位				
		<Lat.	-	N/S	Long.	-	E/W>	
	停泊中	12 時 0 分	概位		気仙沼港 朝日ふ頭5R・5Lバース			
		<Lat.	38 - 53.5	N/S	Long.	141 - 35.5	E/W>	
	錨泊中	時	分	概位				
		<Lat.	-	N/S	Long.	-	E/W>	
	操業中	時	分	概位				
		<Lat.	-	N/S	Long.	-	E/W>	
	観測中	時	分	概位				
		<Lat.	-	N/S	Long.	-	E/W>	
本船状況 気象海象	針路：	-	度	船速：	-	kt	天候：	bc
	風向：	WNW		風速：	3.5	m/s	視界：	7 浬
	波高：	0.2	m	風浪階級：	1	うねり階級：	0	
乗船者 状況	乗組員	現在員：	19	名	健康状態：	良好	不良	
		摘要：						
	生徒	現在員：	14	名	健康状態：	良好	不良	
		摘要：						
	指導教官	現在員：	4	名	健康状態：	良好	不良	
		摘要：						
	アドバイザー スタッフ	現在員：	1	名	健康状態：	良好	不良	
		摘要：						
○本船動静 04月17日11時00分 気仙沼港入港								
○予定変更理由 追い風（South系の風）に助けられ船速が上がり、且つ変更の手配が出来たため、予定より2時間早く入港致しました。								
【学校側コメント】 昨日、横須賀港第4区を抜錨し出航してからの海況は、思いのほか風もそれ程強くなく、それに加えて針路に対して追い風となる南寄りの南南西の風向きであったため、大きな船体動揺はなく順調に航海出来ました。とはいえ、小さな動揺でも船酔いする者はいます。やはり何人かは船酔いしていました。そんな中、08時から航海当直に入りました。当直中の仕事（実技実習）は、見張りと船位出し、そして航海日誌記入等を行います。この中で一番重要なのは、見張りです。自船の周囲にどのような船がいるのか、その動きは自分に向かってくる船なのか。或いは針路が交差しているが、衝突するおそれがあるか否か。船の種類や大きさ、相手船の船速は本船より早いのか遅いのか。夜間であれば見える灯火は何色か。このようなことを見つけ次第、航海士に大きな声で報告しなければなりません。同じブリッジ内にいる全員に知らせるために大きな声で報告するのは、その事実を全員で共有するためです。探求系生徒とはいえ、そこに居る以上は、自分に課せられた責任と義務を果たすのが仕事（実技実習）であるからです。 今朝07時前に気仙沼沖に到着、時間調整の後、11時に気仙沼港に着岸しました。当港では様々な実習メニューが予定されています。13年前の東日本大震災により気仙沼の町や港を一変させてしまいました。今は復興が大分進みましたが、当時の状況や様子を実際に見聞きして、何故気仙沼港まで来たのか真剣に真面目に考えて欲しいと思います。								